



令和5年11月13日

各位

会社名 株式会社 F F R I セキュリティ
代表者名 代表取締役社長 鵜飼 裕司
(コード番号: 3692 東証グロース市場)
問合せ先 常務取締役最高財務責任者 田中 重樹
(TEL. 03-6277-1518)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和5年5月15日に公表した令和6年3月期（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 業績予想の修正について

令和6年3月期通期連結業績予想数値の修正（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,309	191	219	155	19.65
今回修正予想(B)	2,397	261	281	195	24.66
増減額(B-A)	87	69	62	39	
増減率(%)	3.8	36.5	28.5	25.5	
(ご参考)前期実績 (令和5年3月期)	1,952	202	247	187	23.60

2. 修正の理由

近年のサイバー空間は、地政学的緊張も反映しつつ国家間の争いの場となっており、世界中で政府機関や重要インフラを狙ったサイバー攻撃が発生しています。日本政府においては、国際競争力や経済安全保障の観点から国家としてサイバーセキュリティ対応能力の強化を進めています。このような環境を背景に、当社においては国立研究開発法人情報通信研究機構の推進するサイバーセキュリティ情報収集・分析に係る実証事業への参加を決定する（11月13日開示の「NICTの推進する実証事業への参加に関するお知らせ」をご参照ください）など、我が国における安全保障の確保に向けた取り組みを進めております。当実証事業への参加は、前回発表の業績予想に織り込んでおりましたが、事業規模が当初の想定規模を上回っており、パブリックセクターにおける売上高及び利益が計画を上回る見通しとなりましたので、業績予想を修正いたします。

(注) 上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合がございます。